MacBook Air 13インチ Retina Display 2019 アンテナバーの交換

このガイドを使って、アンテナバーを交換します。

作成者: Adam O'Camb

はじめに

このガイドを使って、アンテナバーを交換します。

ツール:

- P5 Pentalobe Screwdriver Retina MacBook Pro and Air (1)
- Tweezers (1)
- Spudger (1)
- T3 Torx Screwdriver (1)

部品:

- MacBook Air 13" (Late 2018-Early 2020) Antenna Bar (1)

手順 1 — 下部ケースを固定しているネジを外します

この手順を始める前に、**Macのオートブート機能**を解除する必要があります。 自動起動中、蓋を開けるとMacの電源をオンにし、分解中に誤ってトリガーされる可能性があります。 こちらのガイドを参照して自動起動を無効にします。

- MacBookにBig Sur v11.1以降がインストールされている場合、自動起動を無効にするとうまくいかないことがあります。通常通りに作業を進めることができますが、開口できたらすぐにバッテリーを外してください。

作業を始める前に、MacBook Airの電源を切り、プラグから外します。ディスプレイを閉じて、ラップトップ全体を裏返します。

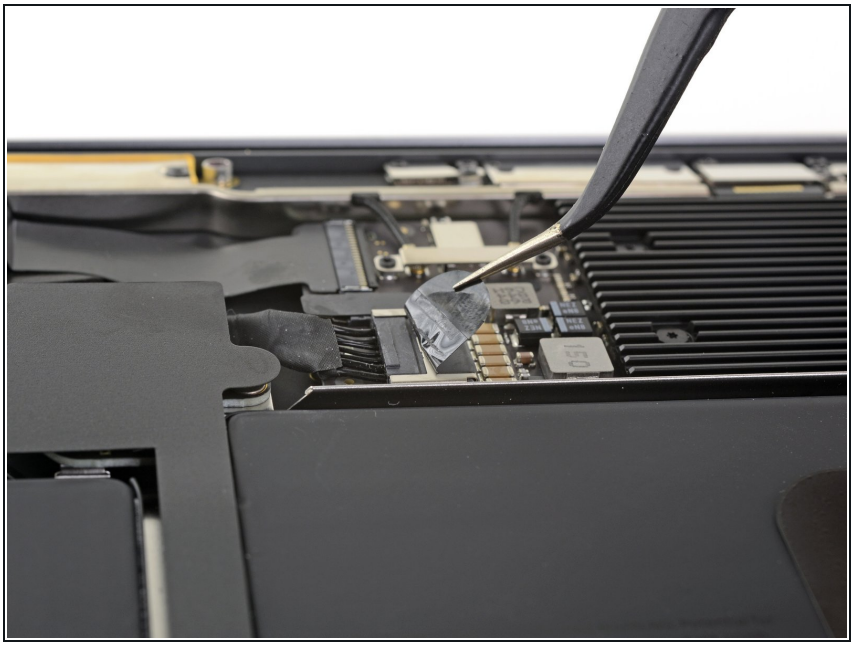
- P5ドライバーを使って、次のネジを外します。
  - 7.9mmネジー2本
  - 7.1mmネジー2本
  - 2.6mmネジー6本

手順 2 — 下部ケースを取り出します。

- 指先をディスプレイと下部ケースの間に挟んで、Airから下部ケースを上向きに引き上げます。
- 下部ケースを取り出します。

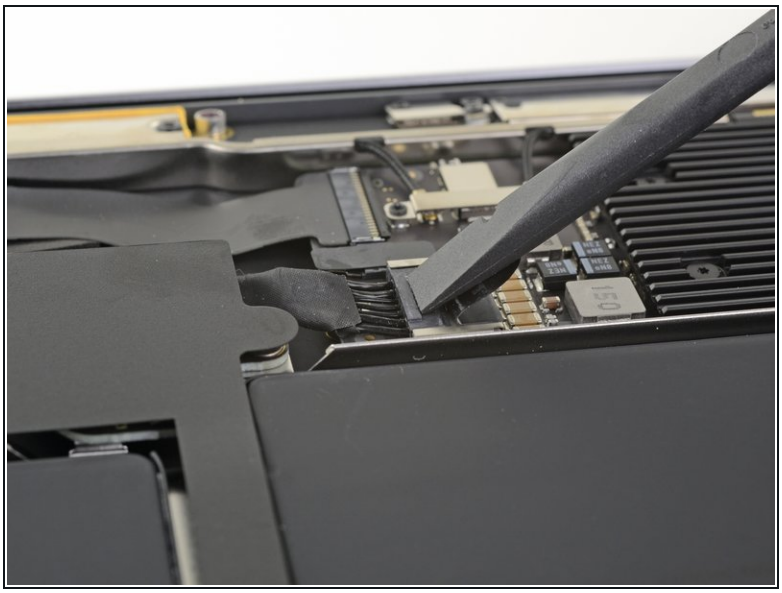
再組み立て後、電源に接続するまでMacBookの電源が入らない場合があります。修理を試すには、充電器を接続し、MacBookの電源が入るまで2分ほど待ち、すべてが期待通りに動作することを確認してください。

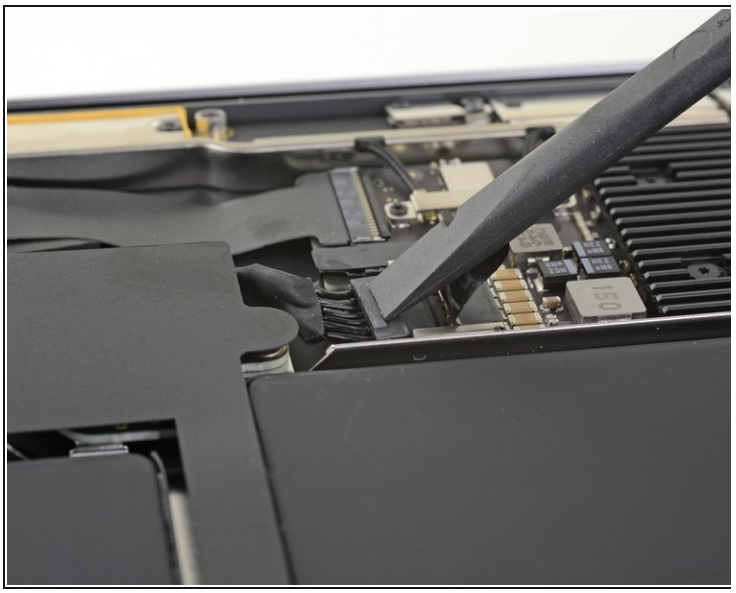
手順 3 — バッテリーの接続を外します。



- バッテリーコネクタを覆っているテープを剥がして、下のコネクタを露出させます。

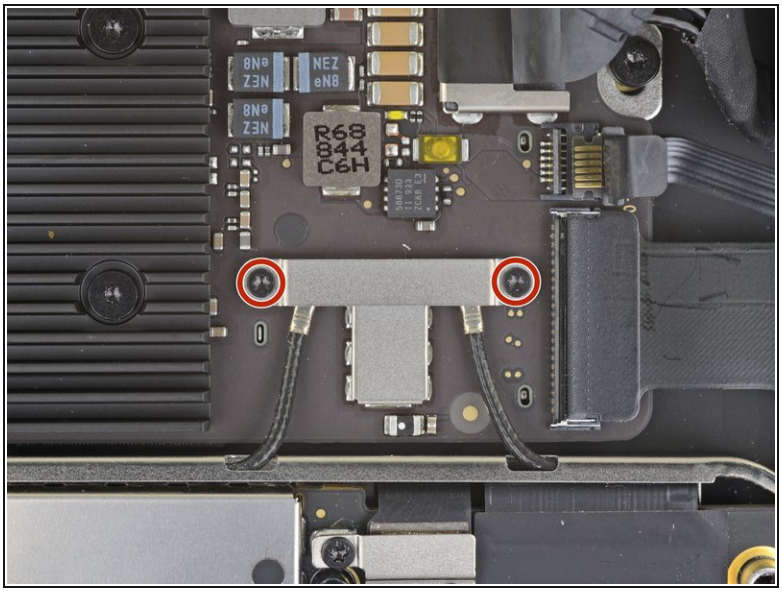
手順 4

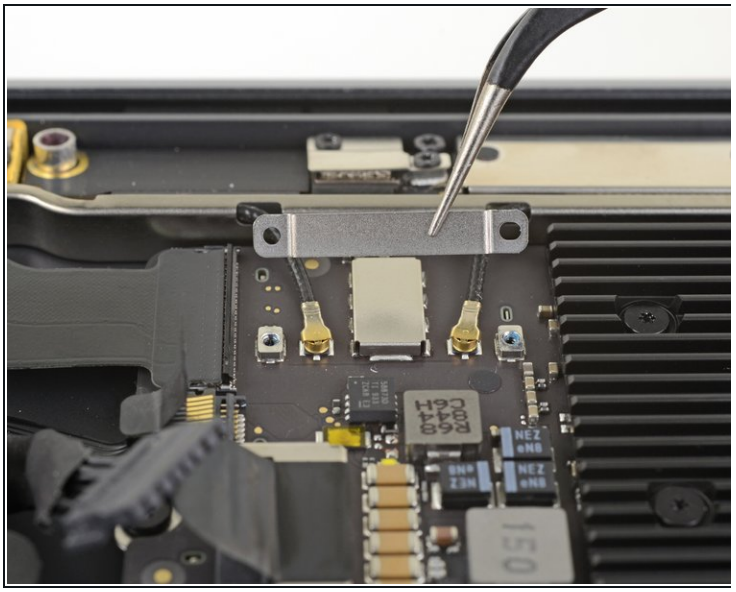




- スパッジャーを使って、バッテリーコネクタの下に差し込み、ロジックボードと並行にスライドして、ロジックボード上のソケットからコネクタを外します。

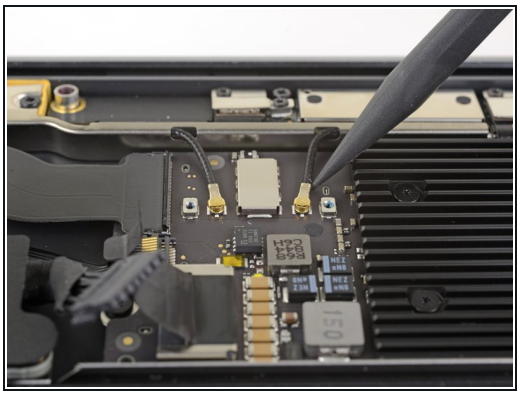
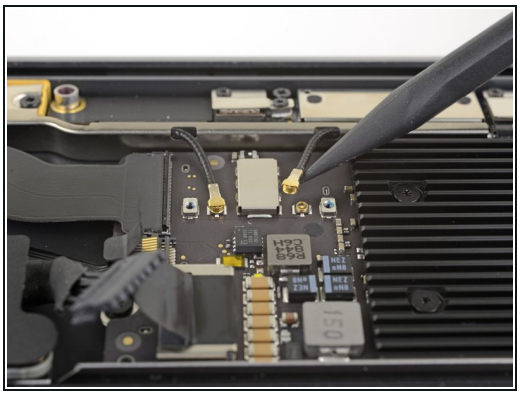
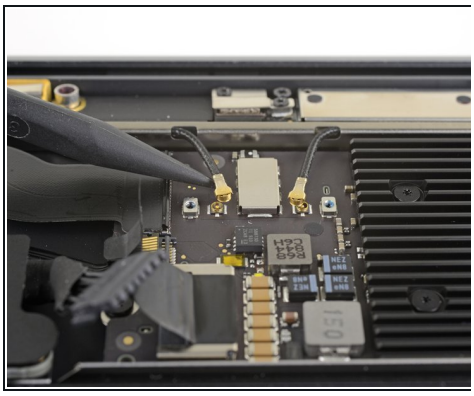
手順 5 — アンテナバーの接続を外します。





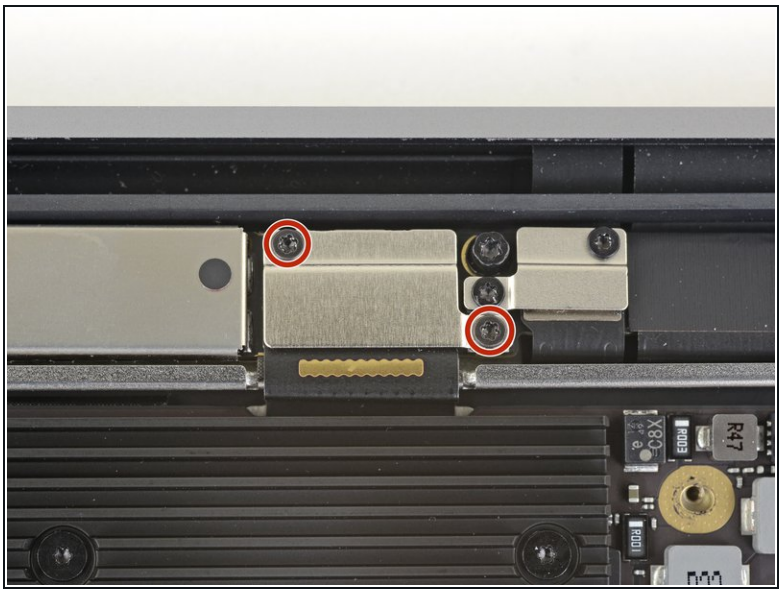
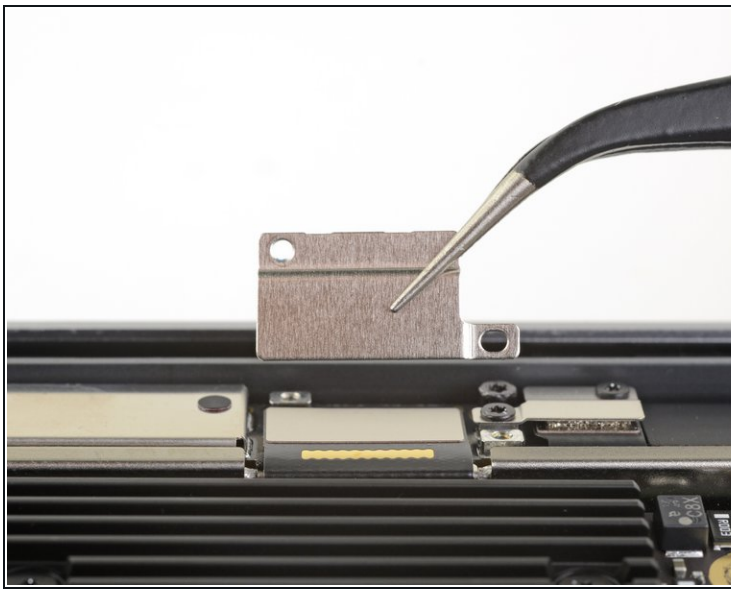
- T3トルクスドライバーを使って、アンテナケーブルブラケットを固定している1.4mmネジを2本外します。
- アンテナケーブルブラケットを取り出します。

手順 6

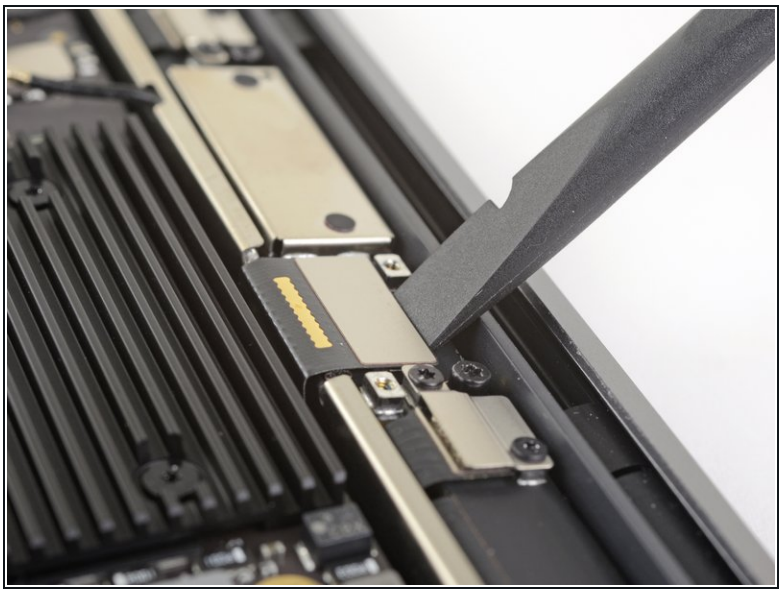
- スパッジャーの先端を、コネクタ付近のアンテナケーブルの一つに差し込みます。
- まっすぐ持ち上げて、ケーブルの接続を外します。
- 他のアンテナケーブルにも同じ作業を繰り返します。

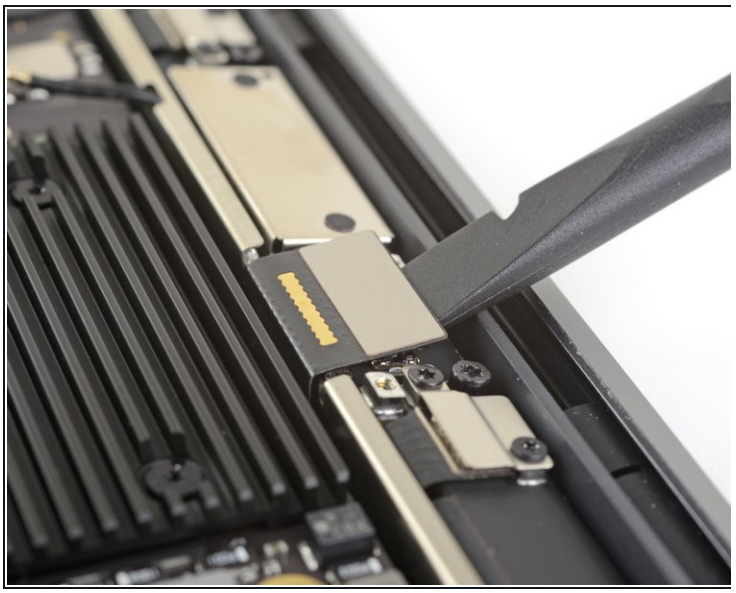
手順 7

- T3トルクスドライバーを使って、ディスプレイケーブルのコネクタブラケットを固定している1.5mm ネジを2本外します。
- ディスプレイケーブルのコネクタブラケットを取り出します。

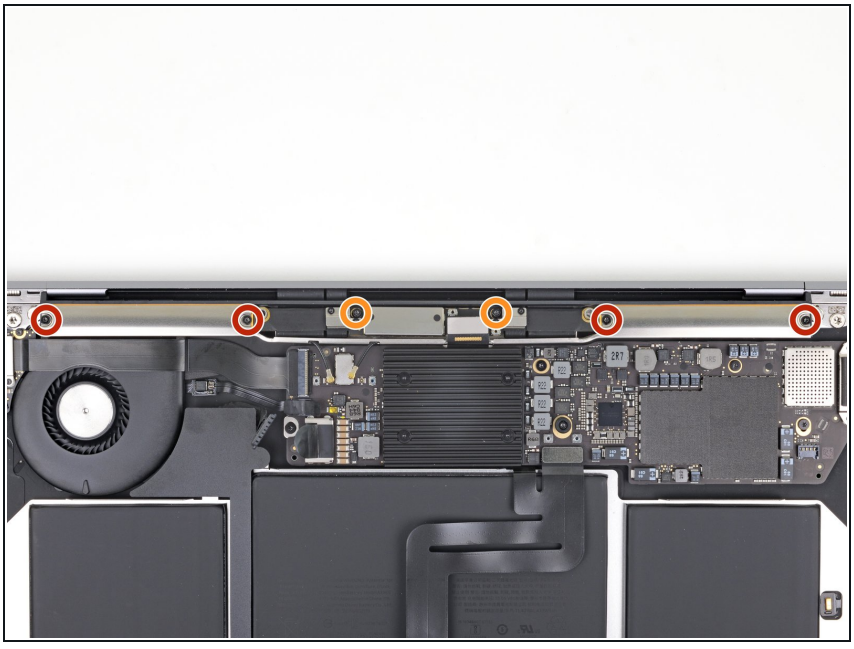
手順 8





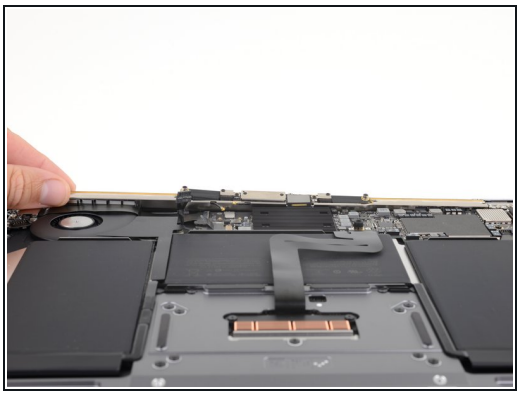
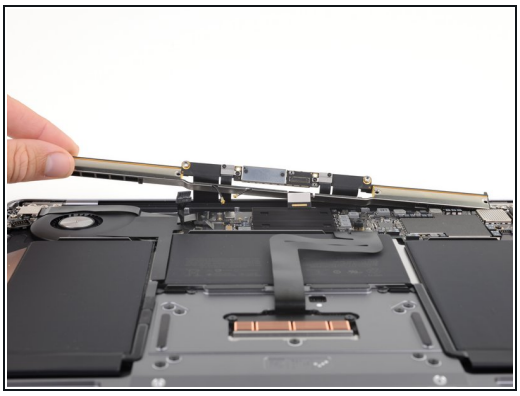
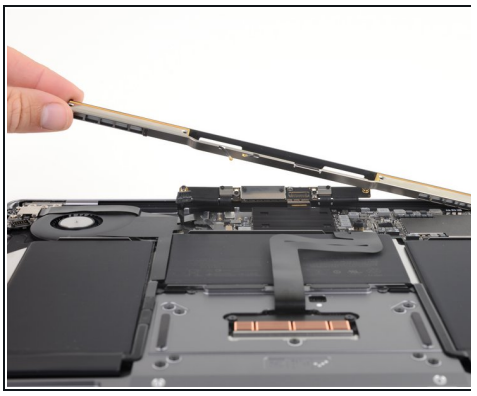
- スパッジャーの先端を使って、ディスプレイケーブルのコネクタを持ち上げます。

手順 9



- T5トルクスドライバを使って、次のネジを外します。
  - 7.4mm ネジ– 4 本
  - 4.5mm ネジー2本

手順 10 — アンテナバーを取り出します。

- ケースからアンテナバーをまっすぐ持ち上げて、取り出します。アンテナバーをケーブルやコネクタに引っ掛けないようご注意ください。

  アンテナバーの中央とケースを固定しているクリップからの抵抗があるでしょう。バーをケースに対して垂直、まっすぐ持ち上げる限り、ダメージに至りません。

- アンテナバーを取り出します。

オリジナルのパーツと交換用パーツをよく見比べてください。交換用パーツに付いていない残りのコンポーネントや接着シールなどは、インストールする前に新パーツに移植する必要があります。

デバイスを再組み立てする際は、これらの手順を逆の順番に従って作業を進めてください。

e-wasteを処理する場合は、認可済みリサイクルセンターR2を通じて廃棄してください。

修理が上手く進みませんか？このモデルのアンサーコミュニティに尋ねてみましょう。